

日田市立淡窓図書館の今後の在り方市民検討会議
報告書

日田市立淡窓図書館の今後の在り方市民検討会議

令和 7 年 9 月 1 日

目 次

はじめに	1
1. 日田市立淡窓図書館が目指す図書館像	
(1) 基本理念	2
(2) 基本理念につながる5つの柱	3
2. 会議の経過	4
3. 資料編	5
日田市立淡窓図書館の今後の在り方市民検討会議設置要綱	6
日田市立淡窓図書館の今後の在り方市民検討会議委員名簿	7
子どもアンケート集計結果	8
会議資料(議事録の概要・要点含む)	
第1回会議資料	16
第2回会議資料	39
第3回会議資料	68
第4回(書面開催)資料	90
第5回会議資料	101
最終報告書確認資料	112

はじめに

日田市立淡窓図書館は築後 36 年が経過し、施設・設備が老朽化していることに加え、サービスの対象となる地域も平成 17 年 3 月の市町村合併により広がっています。また、このような中、従来とは異なった機能を持つ図書館が全国各地にできており、これらを参考に、日田市の図書館サービスを近年の多様化する市民ニーズにあったものにする必要があります。

日田市教育大綱は「未来を切り拓き、ふるさとを愛する人づくり」を基本理念としています。また、第 6 次日田市総合計画第 3 期基本計画の教育・文化(3)生涯学習の充実の中の図書館では「図書館利用者に対するレファレンスサービスの向上に努めるとともに、新たな役割や機能をより一層充実させるため、図書館の在り方を見直し、今後の方向性について検討を行います」を基本方針としています。

そこで、令和 6 年 4 月、公募市民を含め学識経験者、福祉関係、教育関係、オブザーバー等 15 人の委員からなる「日田市立淡窓図書館の今後の在り方市民検討会議」（以降、「市民検討会議」という）を設置し、図書館の現状と課題、どのような図書館であるべきか議論を重ね、先進地視察や子どもアンケートを実施しながら、今後の在り方について検討してまいりました。

「市民検討会議」で出された多くの貴重な意見をもとに、日田市のまちづくりにつなげるため日田市立淡窓図書館が”目指す図書館像”を掲げ、報告書としてまとめました。

本報告書を今後の図書館サービスの改善に役立ててもらうとともに、”目指す図書館像”の実現に向けて、積極的に取り組んでいただくことを期待します。

令和 7 年 9 月 1 日
日田市立淡窓図書館の今後の在り方市民検討会議

1. 日田市立淡窓図書館が目指す図書館像

(1) 基本理念

日田市立淡窓図書館は、地域住民のための施設として、多様な資料を収集し、図書の貸出をはじめとする様々なサービスを提供することで、地域社会に貢献してきました。

しかし、社会の変化に伴い、図書館には従来の本を借りる、静かに過ごす、調べものをするという役割に加えて、「友達と話し合いながら学べる」「活動成果を発表したり作品を展示できたり」「子どもたちが安心して過ごせる」「自宅にしながら情報にアクセスできる」といった、住民の多様なニーズに応えることが求められています。

そこで、これからの淡窓図書館はどんな図書館だったらいいのか、従来とは違う今後の図書館の在り方について、「市民検討会議」で議論したり、小学生・中学生を対象に「子どもアンケート調査」を実施したりして意見や要望を募りました。それらの中で導き出された図書館のあるべき姿は、以下のとおり、5つにまとめられます。

- 1.子どもたちの学びを深め、豊かな心を育む
- 2.利用しやすい、行きたくなる
- 3.郷土の歴史と文化の学びを支える
- 4.地域との連携や住民の交流を促進する
- 5.情報発信の強化とデジタル化を推進する

これらの市民の声と未来への展望を踏まえ、淡窓図書館では、すべての市民が図書館の持つ情報や多様な機能、そして心温まるサービスを楽しむことができるようにするとともに、地域活動と学びを支え、さらには地域の魅力と情報を発信する拠点となることを目指し、以下の基本理念を掲げます。

『市民に親しまれ、学びとまちづくりを支える「人づくり」の拠点』

なお、前述の1. から5. の内容は、基本理念につながる5つの柱（取り組むべき方向性）として、次頁に提案します。

(2) 基本理念につながる5つの柱

(1) 基本理念を実現するため、次の5つの柱を日田市立淡窓図書館が目指す図書館像の方向性としてします。

I 子どもたちの学びを深め、豊かな心を育む

- 親子で気軽に来られる環境(声を出せる部屋など)づくり
- 読書以外の興味を引き出すイベント(映画放映など)の実施
- 楽しめる場所(フリースペース、マンガの閲覧、ボードゲームなど)づくり
- 関係機関と連携した学習活動の支援(団体貸出、学びにつながるイベントなど)

II 利用しやすい、行きたくなる

- サイレント部屋の設置や館内に音楽(BGM)が流れる環境づくり
- 読書や勉強に適した一人用デスクスペース(窓際)などの整備
- くつろげる場所(日田杉のベンチ)や飲食スペースなど、人が集まる場づくり
- 会話ができる学習スペース、グループ会議室などの整備
- アウトリーチサービス(利用困難者などに対する活動)の展開

III 郷土の歴史と文化の学びを支える

- 日田市特有の歴史・文化・芸術等郷土資料の収集・保存と活用
- 郷土資料等のデジタルアーカイブの構築

IV 地域との連携や住民の交流を促進する

- 図書資料の貸出・返却可能な分散拠点(公民館など)の拡大
- 企業やまちづくり・民間団体と連携したイベントなど、来館のきっかけ、仕組みづくり
- 地域全体で図書館の活用(作品の発表の場、地域移動支援との連携など)を推進

V 情報発信の強化とデジタル化を推進する

- SNS等、様々な広報手段を活用した図書館の情報発信を強化
- ICタグの設置や自動貸出機など、館内設備のデジタル化
- インターネットに対応した電子書籍やオーディオブックの導入

2. 会議の経過

回	開催日	内容
第1回	R6.07.18	(1)市民検討会議の概要について (2)開催スケジュールについて (3)視察先について (4)意見交換 ・論点①淡窓図書館に対する思い(イメージや印象など)
第2回	R6.10.24	(1)意見交換 ・論点②市民が利用しやすい図書館とは (こんな図書館だったら) ・論点③必要な新たなサービスや機能・施設環境とは (バリアフリー、デジタル化等) (参考)淡窓図書館の現状と課題について 令和元年度アンケート結果について
	R7.01.30	「先進地視察」 1. 佐賀県基山町立図書館 2. 福岡県筑後市立図書館
第3回	R7.02.06	(1)今までの会議議事録・要点と子どもアンケート結果報告 ・第1回、第2回議事録・要点 ・子どもアンケート集計結果と総括 ・論点④子どもたちにとっての図書館とは (2)意見交換 ・議事(1)に対する意見及び視察の感想 ・目指す図書館像(素案)
第4回	R7.03.28	「書面開催」 ■報告書(案)- 表紙、目次、はじめに 1. 日田市立淡窓図書館が目指す図書館像(案) (1)基本理念 (2)基本理念につながる5つの柱(案) (参考)第3回会議議事録の概要・要点
第5回	R7.05.15	議案1 報告書(案)、目次、はじめに 議案2 1. 日田市立淡窓図書館が目指す図書館像 (1)基本理念 (2)基本理念につながる5つの柱 (参考)第4回書面開催<議案>の回答まとめ

3. 資料編

- ・日田市立淡窓図書館の今後の在り方市民検討会議設置要綱
- ・日田市立淡窓図書館の今後の在り方市民検討会議委員名簿
- ・子どもアンケート集計結果
- ・会議資料（議事録の概要・要点含む）

※報告書は、日田市立淡窓図書館のホームページで公開

<https://www.city.hita.oita.jp/soshiki/kyoikucho/shakaikyoikuka/toshokan/riyo/kongo.html>

